

富津市中期財政計画【経営改革5か年計画】実行計画 進捗状況一覧【令和6年3月末現在】

実施項目	担当課等	取組内容		R3	R4	R5	R6	R7
------	------	------	--	----	----	----	----	----

(1)ヒト

①職員の意識改革・人材育成の推進

1	能力と実績を重視した人事評価制度の活用	総務課	人事評価制度により、職員が発揮した能力や挙げた実績を公平に評価するとともに、評価結果は、異動・配置転換その他の人事管理並びに人材育成及び能力開発に活用することで、職員の士気及び公務能率を向上させ、組織の活性化・効率化を図る。	計画		推進	→	→	→	→
				実績		推進	→	→		
				進捗状況	継続	・人材育成の手段の1つとして、人事評価制度に能力評価と業績評価を導入し、人事評価制度の効果的な活用を行うことで、職員の士気及び公務能率を向上させ、主体的な職務の遂行、業務の改善、組織の活性化・効率化を図る。[令和3年度～] ・令和4年6月期の勤勉手当から、人事評価結果を活用。[令和4年度～]				
					新規	人事評価結果の更なる活用として、5級及び6級職への昇格候補者試験を導入する中で、可否の判断に人事評価結果を活用。 また、分限処分への活用についても、調査・研究を行っている。				
2	職員研修による能力開発	総務課	多様化・複雑化する市民ニーズや行政課題に、柔軟かつ適切に対応できる職員育成のために、OJTの実践による職員の能力開発や意識改革を進めるとともに、各種研修の充実を図る。	計画		推進	→	→	→	→
				実績		推進	→	→		
				進捗状況	継続	・OJTによる人材育成を推進するとともに、効果的な研修の選定・実施や研修機会の情報提供等を通じ、職員の能力開発を行っている。[令和3年度～] ・令和4年度より、人事異動により新たに係長に昇格となる職員に対して、係長職に求められる役割やリスクマネジメント等についての研修を実施。[令和4年度～]				
					新規	人事評価者研修について、実施時期を12月から8月に早めることにより、当該年度の人事評価に活用できるよう改善を図った。				

実施項目	担当課等	取組内容		R3	R4	R5	R6	R7
------	------	------	--	----	----	----	----	----

②組織体制の最適化

3	組織・機構の見直し	総務課	階層による役割や責任の明確化などの執行体制に関する課題を分析し、今後の人口減少を踏まえた組織の適正化を見据え、限られた人員を効果的に活用できる行政組織を編成する。	計画		推進	→	→	→	→
				実績		推進	→	→		
				進捗状況	継続	組織機構のコンパクト化を基本としつつも、多様化する市民ニーズや市の抱える行政課題への対応、重点施策の実行に向け、機能的な組織体制の構築に取り組んでいる。[令和3年度～]				
4	職員定員適正化の推進	総務課	組織・機構の見直しと整合を図った中で、必要な新規採用職員を採用するとともに、再任用制度や任期付職員制度を活用しながら、行政サービスの提供に必要な職員数の確保を図る。 また、今後の組織運営を考慮し、職員採用の方法や定年延長を見据え、年齢構成の適正化を図る。	計画		計画見直し	推進	→	→	→
				実績		計画見直し	推進	→		
				進捗状況	継続	・職員数の適正化を図るとともに、再任用制度や任期付職員制度等、多様化する任用形態を効果的に活用し、行政サービスの提供に必要な職員数の確保を図る。[令和3年度～] ・令和4年6月に「定員適正化計画」を策定。[令和4年度～]				
					新規	職員採用について、必要人数の確保を図るため、実施時期の前倒し(9月→7月)やオンライン申請の導入、土木技術職の初級試験を実施。				

実施項目		担当課等	取組内容		R3	R4	R5	R6	R7
5	業務改善の推進	財政課 各担当課		計画	実施	→	→	→	→
				実績	実施	→	→		
				継続	【総務課】 ・過去の実績や事務の最適化、職員の働き方改革などの観点から、祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）の天羽行政センターの日直業務を廃止。[令和4年12月29日～] ・時間外勤務縮減のため、全ての職員の時間外勤務状況を把握するとともに、必要に応じて所属長に対し、原因の分析や対応策についてのヒアリングを実施。[令和3年度～] ・申請書等への押印について、行政手続きにおける利便性の向上及びデジタル社会への対応を図るため、原則廃止とする見直しを実施。[令和3年度～] ・印刷コスト削減のため、会議資料部数を見直し、庁議資料がそのまま全員協議会等で用いられる場合は、改めて印刷しないこととした。[令和3年度～] ・突発的な行政需要の増については、一時的な人事異動や応援職員配置等により柔軟な対応を実施。[令和3年度～] 【管財契約検査課】 ・契約書に添付する図面をA1サイズからA3サイズに変更し、図面袋・背マクラの経費節減及び事務負担の軽減を図った。[令和3年度～] ・原則、取り止めとしていた競争入札における一者入札について、入札不調の発生状況を鑑み、一般競争入札における一者入札を有効とする入札約款の改正を実施。[令和4年4月～] 【資産経営課】 資産経営課で契約しているレーザープリンタ（7台）のリースアップにあたり、プリンタを複合機に切り替えるとともに、設置場所を見直すことで、業務の効率化や印刷経費の削減を図った。[令和4年度～] 【会計課】 ・契約伺い等の起案と同時に支出負担行為票を起票することで、伝票起票の遅延防止及び事務の効率化を図った。[令和3年度～] ・支出伝票の取扱いを見直し、支出負担行為兼支出票で起票できる経費については、出納整理期間内でも同様の取扱いを行い、伝票枚数の削減や事務の効率化を図った。[令和3年度～] 【市民課・国民健康保険課】 来庁者が呼び出し番号をモニターで確認できるシステムを導入し、市民サービスの向上を図った。 また、モニターに広告表示を行うことにより、導入費用及び維持管理費用を設置事業者負担とすることで経費の削減を図った。[令和3年度～] 【市民課・課税課・天羽行政センター】 非接触レジ及びキャッシュレス決済を導入し、市民サービスの向上、感染症予防及び業務の効率化を図った。[令和3年度～]				

実施項目		担当課等	取組内容		R3	R4	R5	R6	R7
					新規	【管財契約検査課】 ・同一工種で開札日が同日であるなどの一定の要件を満たす設計金額が1,000万円を超える建設工事の入札において、品質の確保等を目的とする「一抜け方式」を導入。[令和5年4月1日施行] ・事務の効率化を図るため、他団体の状況等を踏まえ随意契約することができる予定価格の見直しを実施。[令和5年4月1日以降の契約から適用] 【資産経営課】 本庁・保育所・地域交流支援センター・消防に設置している複合機は、現在各担当部署で契約しているが、各複合機契約が令和6年度に契約満了を迎えることから、事務の効率化・経費削減を図るため、資産経営課において一括契約することとし準備を進めている。 【国民健康保険課】 国民健康保険及び後期高齢者医療制度の短期人間ドック費用助成について、書面による申し込みに加え、Logoフォームによる電子的手続きを開始し、書類を書かずにインターネット上から申し込みが可能となったことで、これまで郵送で申込書を送付していた経費を節減するとともに、発送作業に係る時間を削減することができた。[令和5年10月～] 【保育課】 ・保護者及び保育士の負担を軽減するとともに、衛生面に配慮するため、市立保育所における保護者による使用済み紙おむつの持ち帰りを廃止。[令和5年度11月～] ・保護者の負担軽減を図るため、希望する保護者に対し、紙おむつを持参せず、毎月定額の利用料を支払うことで直接業者から市立保育所へ紙おむつが届けられるサブスクリプションサービスを開始。[令和5年12月～]			

実施項目	担当課等	取組内容		R3	R4	R5	R6	R7
------	------	------	--	----	----	----	----	----

③行政サービスのアウトソーシング

6	民間活力を活用した行政サービスの向上	財政課 検討部会	民間によって同種のサービスが提供されているものや、民間がサービス提供主体となった方がより効率的・効果的であるものなど、民間でできることは民間に委託することで、行政サービスの向上を図りつつ、組織及び人員配置の合理化を図る。	計画		検討	検討・推進	→	→	→
				実績		検討	検討・推進	→		
				進捗状況	継続	【秘書広報課】 職員の退職により、令和4年度より自動車運転手が1名となったが、新たに職員採用を行わず、常勤特別職(原則市長)と市議会議長の公務が重複した場合の公用車の運転業務については、民間業務委託を活用。[令和4年度～] 【天羽行政センター】 日本郵便㈱への証明書発行業務等の包括事務委託を令和4年4月から開始。[令和4年度～] 【教育総務課】 各小学校に設置しているプールは、一斉に更新時期を迎え、施設の老朽化に伴い多額の修繕費・改修工事費が見込まれることから、今後の学校プールのあり方を検討している。令和5年度は、自校プール施設の不具合により利用できない2校(富津小・吉野小)が民間プール(君津メディカルスポーツセンター)を利用した水泳授業を実施した。 <令和4年度> 吉野小学校 3回 <令和5年度> 富津小学校 10回、吉野小学校 10回				
					新規	【市民課・天羽行政センター】 マイナンバーカードの取得率向上を図るため、人材派遣会社からの派遣により、取得に係る出張申請の事務補助やマイナポイント申し込み支援等の窓口業務の体制強化を実施。[令和5年1月～令和6年3月末] 【生涯学習課】 令和5年4月1日に開館した富津市立図書館の運営において指定管理者制度を活用、本市図書館政策に基づく運営を遵守しつつ、民間事業者の幅広い技術や知識を活かした、効果的・効率的な図書館運営を実施している。				

実施項目	担当課等	取組内容		R3	R4	R5	R6	R7
------	------	------	--	----	----	----	----	----

(2)モノ

①公共施設等のマネジメントの推進

7	公共施設再配置の推進	資産経営課各担当課	公共施設再配置推進計画に基づき、各施設の集約化や複合化、転用廃止など施設の特性に応じた保全、再編に関する個別施設計画を策定し、公共サービスの機能や質の維持・向上を図りながら財政負担の軽減及び平準化を図る。	計画	推進	→	→	→	→
				実績	推進	→	→		
				進捗状況	【資産経営課】 個別施設計画が未策定である公共施設や引き続き市で管理していく方針とした地域コミュニティ施設について、個別施設計画の策定等を施設所管課と検討中。[令和3年度～] 【市民課・介護福祉課】 公共施設再配置推進計画に基づき、コミュニティセンター、老人憩の家及びふれあいシニア館の取扱いについて地域と協議。令和5年3月に地域への施設譲渡は行わず、施設が利用可能な間は最低限度の維持補修を実施し、施設の安全が確保できなくなった場合は施設の廃止を含めて検討していく方針とした。[令和3年度～] 【天羽行政センター】 天羽行政センターに機能を集約するため、地域の理解を得ながら、峰上出張所、関豊連絡所、金谷連絡所を廃止。[令和3年度～] 【環境保全課】 袖ヶ浦市・木更津市・君津市・富津市で共同整備した木更津市火葬場「きみさらず聖苑」が令和4年12月1日に供用開始したことに伴い、令和4年11月末をもって富津聖苑での火葬業務を終了し、施設を廃止。[令和4年度～] 【保育課】 ・子ども・子育て会議をはじめ、議会全員協議会、パブリックコメントにより意見聴取を行い、令和4年3月に「富津市市立保育所再配置計画」を策定。[令和3年度～] ・「富津市市立保育所再配置計画」に基づき、関係者からの意見等を聴取し、金谷地区における小規模保育事業所兼送迎ステーションの設置場所等について、検討を重ねている。[令和4年度～] 【公民館】 「公民館のあり方」に基づく施設の建替などを目標とした個別施設計画の推進のため、市民会館の借地購入に係る不動産鑑定を実施し、地権者ごとの評価額を算出して地権者交渉に向けての準備を行った。[令和4年度～]				

実施項目		担当課等	取組内容		R3	R4	R5	R6	R7
				新規	【天羽行政センター】 令和3年度末をもって廃止した旧関豊連絡所の解体工事を完了。 【環境保全課】 令和4年11月末をもって火葬業務を終了した旧富津聖苑の解体工事を完了。 【保育課】 「富津市市立保育所再配置計画」に基づき、金谷地区の再配置について現状を踏まえた課題等を整理するため、金谷保育所入所児童の保護者から意見聴取をしたところ、現計画の内容と保護者が求める内容に乖離があることを把握できたため、引き続き、関係者から意見等を伺い、現計画の見直しも含め再配置を検討していくこととした。[令和5年度～] 【公民館】 旧峰上地区公民館について、令和6年度の施設解体に向けた設計業務委託を実施。				

②財産の適切な管理・運用

8	公共施設や未利用、低利用土地の有効活用	資産経営課各担当課	空き公共施設の賃貸・売却により収入を確保するなど、新たな財源の確保を検討し実施する。	計画	実施	→	→	→	→
				実績	実施	→	→		
				進捗状況	継続	【管財契約検査課】 自動証明写真機を本庁舎1階ロビーに導入。現在稼働中(3年目)。[令和3年度～] 【資産経営課】 ・旧金谷小学校の利活用事業者を決定し、令和3年11月から貸付開始。 ・旧小久保ダムの利活用事業者を決定し、令和4年8月から貸付開始。 ・新富の市有地の入札(貸付)を実施し、令和5年1月から貸付開始。 ・未利用土地の売却 [令和3年度] 富津字八王子 旧砂町保育園跡地 [令和4年度] 佐貫字松ノ木田 外 旧佐貫運動広場の一部 【保育課】 児童遊園地及び子どもの遊び場について、利用状況等を把握し、管理運営の見直しやあり方を検討していく。 また、児童遊園地の借地についても、管理運営の見直しの中で、併せて検討していく。[令和3年度～] 【教育総務課】 各小学校に設置しているプールは、一斉に更新時期を迎え、施設の老朽化に伴い多額の修繕費・改修工事費が見込まれることから、今後の学校プールのあり方を検討している。令和4年度に実施した水泳授業の学校間プール施設の共同利用は令和5年度は実施せず、令和6年度の実施に向けて調整を行った。 ＜令和4年度＞富津小学校児童が佐貫小学校プールを共同利用 8回 ＜令和5年度＞実績なし			

実施項目		担当課等	取組内容			R3	R4	R5	R6	R7
					新規	【資産経営課】 ・旧環南小学校の利活用事業者を決定し、令和5年4月から貸付開始。 ・旧天羽東中学校の利活用事業者を決定し、令和5年7月から貸付開始。 ・旧竹岡小学校の利活用事業者を決定し、令和6年4月から貸付開始。 ・未利用土地の売却 〔令和5年度〕 佐貫字西上野原 外 旧家畜診療所敷地の一部 市有財産(青木三丁目)一般競争入札を実施(収入は令和6年度)				
9	広告収入事業の拡大	資産経営課 各担当課	市ホームページや広報誌などの刊行物、封筒やパンフレット等の印刷物、公共施設への広告掲示やネーミングライツ(命名権)などを活用した広告収入事業の拡大を行う。	計画		実施	→	→	→	→
				実績		実施	→	→		
				進捗状況	継続	【秘書広報課】 市ホームページのトップページへバナー広告を掲載すること(1枠5,000円/月)、広報紙の紙面の一部を広告代理店に売却し、企業にPRの場を提供することにより地域の活性化を図るとともに広告収入を確保。 <ホームページバナー広告掲載> 〔令和3年度〕 480,000円 〔令和4年度〕 590,000円 〔令和5年度〕 600,000円 <広報紙への広告掲載> 〔令和3年度〕 契約期間: 令和3年9月号～令和4年4月号、契約金額: 88,000円/年 〔令和4年度〕 契約期間: 令和4年5月号～令和5年4月号、契約金額: 198,000円/年 〔令和5年度〕 契約期間: 令和5年5月号～令和6年4月号、契約金額: 266,640円/年 【資産経営課】 ネーミングライツ事業推進のため、市ホームページの掲載や企業へのチラシ配布によりパートナーを随時募集。				
10	使用料・手数料の見直し	財政課 各担当課	応益負担の原則、受益者を非受益者の負担の公平性などに留意し、事業コストを踏まえた適正な水準を維持するため「使用料・手数料見直し基本方針」に基づき、定期的に見直しを実施する。	計画		見直し	→	→	見直し	
				実績		未実施	検討・推進	→		
				進捗状況	継続	【財政課】 使用料・手数料や減免規定の適正な水準に係る「使用料・手数料算定の基本方針」の策定を検討中。〔令和3年度～〕				

実施項目	担当課等	取組内容		R3	R4	R5	R6	R7
------	------	------	--	----	----	----	----	----

(3)カネ

①自主財源の積極的な確保

11	市税等徴収率の向上	納税課 国民健康保険課 介護福祉課	適正公平な市税賦課のもと、税負担の公平性の確保の観点から、納付しやすい環境の整備による納期内納付の推進や滞納者に対する徴収対策を強化する。 また、市税に対する滞納処分に併せて、保険税・保険料の未納付についても適切な滞納処分を行い、市税等全体の徴収率の向上に向け取組む。	計画	実施	→	→	→	→
				実績	実施	→	→		
				進捗状況	継続	【納税課】 ・市税について、納期限を広く周知するとともに、納付しやすい環境整備として、口座振替、コンビニ納付、LINEPayによる納付、夜間納付窓口の開設により、納付環境の整備に努めた。[令和3年度～] ・滞納者の財産調査に係る金融機関への預貯金照会業務について、オンライン化によるシステム処理が可能となるpipitLINQ(ピピットリンク)を導入し、事務処理等にかかる業務効率化を図った。[令和4年度～] ・滞納者には、早期に催告書を発送し納付を促すとともに、滞納処分を実施し滞納額の縮減を図った。 ＜令和3年度実績＞差押件数780件 換価金額67,966,903円(うち公売落札価額2,615,505円) 財産調査21,395件 延べ4,770人 ＜令和4年度実績＞差押件数787件 換価金額77,467,089円(うち公売落札価額57,553円) 財産調査39,110件 延べ6,380人 ＜令和5年度実績＞差押件数864件 換価金額74,598,847円(うち公売落札価額5,800円) 財産調査36,161件 5,929人			
【国民健康保険課】 後期高齢者医療保険料について、年齢到達者の被保険者証送付にあたり、口座振替申込書の同封による口座振替の勧奨を実施。 滞納者に対しては、督促状の発送、文書・電話催告、臨戸訪問、夜間納付相談を実施。また、短期被保険者証の交付により滞納者と接触の機会を確保し、徴収率の向上を図っている。[令和3年度～]									
		【介護福祉課】 介護保険料について、督促状の発送、文書・電話催告・預金差押え等の滞納処分を実施するとともに、未納累積者に対し、給付制限の決定通知を送付し、納付及び納付相談を促す。[令和3年度～]							
		【財政課・納税課・国民健康保険課・介護福祉課】 後期高齢者医療保険料及び介護保険料について、所管課で徴収が困難と認められる者で、市税を滞納している者の収納業務を納税課に移管した。今後、滞納市税と併せて納付相談や滞納処分を実施。 ＜令和4年度実績＞対象者数7人(内訳 介護4人、後期3人)。実人数5人。 差押件数4件、換価金額506,646円 ＜令和5年度実績＞対象者数22人(内訳 介護13人、後期9人)。実人数22人。 差押件数22件、換価金額1,069,553円							
		【保育課】 公私立保育所の保育料並びに公立保育所給食費(3歳児以上)のコンビニ及びスマホ決済アプリによる納付方法拡充を実施。[令和4年9月～]							
		【学校教育課】 令和5年1月分の学校給食費から口座振替及びコンビニ、スマホ決済アプリによる納付方法拡充を実施。[令和5年2月～]							

実施項目		担当課等	取組内容		R3	R4	R5	R6	R7												
					新規	【納税課】 令和5年4月から「地方税共同機構」の運営する「地方税お支払いサイト」が開始されたことにより、全国統一QRコード対応金融機関での納付、クレジットカード、インターネットバンキングを利用した納付及びQRコードをスマホ決済アプリから直接読み込みでの納付も可能となった。 【国民健康保険課・介護福祉課】 後期高齢者医療保険料及び介護保険料のコンビニ並びにスマホ決済アプリによる納付方法を導入し、納付機会の拡充により被保険者の利便性及び徴収率の向上を図った。[令和5年7月～] 【保育課】 公立保育所給食費(3歳児以上)の口座振替を開始。[令和5年10月～] 【学校教育課】 ・学校給食費口座振替未登録者へ納付書送付時に口座振替依頼書を同封し、口座振替の推奨を実施。 ・学校給食費の滞納者に対して、催告書を送付し、納付を促すとともに、口座引落不能通知及び督促状の発送を実施。また、臨戸訪問を実施。 [令和5年5月催告書送付、令和5年10月・12月臨戸訪問実施]															
12	ふるさとふつつ応援寄附の強化	企画課	寄附傾向の徹底した分析による有効なPRやリピーター獲得の強化に努め、一層の増加を目指す。 また、企業版ふるさと納税やふるさと納税をきっかけに、富津市に興味・関心を持っていただけるような取組など、新たな寄附者獲得につなげる。	計画	実施	→	→	→	→												
				実績	実施	→	→														
				進捗状況	継続	・寄附者へのアンケート調査を実施し、地域、年代別での寄附受入実績や寄附動機などの検証を行った。 [令和3年度～] ・ポータルサイトへのWeb広告、チラシの配布、返礼品のサンプル展示等のPRを実施した。[令和3年度～] ・企業版ふるさと納税については、本市にゆかりのある企業を積極的に訪問するほか、チラシ配布を行い、賛同していただける企業を募った。[令和3年度～] ●ふるさとふつつ応援寄附実績 単位：千円 <table><tr><th>項 目</th><th>令和3年度</th><th>令和4年度</th><th>令和5年度</th></tr><tr><td>ふるさと納税</td><td>326,108</td><td>297,011</td><td>224,620</td></tr><tr><td>企業版ふるさと納税</td><td>43,800</td><td>59,900</td><td>27,600</td></tr><tr><td>合 計</td><td>369,908</td><td>356,911</td><td>252,220</td></tr></table>				項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	ふるさと納税	326,108	297,011	224,620	企業版ふるさと納税	43,800	59,900	27,600
項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度																		
ふるさと納税	326,108	297,011	224,620																		
企業版ふるさと納税	43,800	59,900	27,600																		
合 計	369,908	356,911	252,220																		

実施項目		担当課等	取組内容		R3	R4	R5	R6	R7
13	企業誘致の推進	商工観光課 資産経営課	都心からの交通アクセスや豊かな自然環境など、本市の優れた特性や地域資源を積極的にアピールし、市内未利用地や閉校施設等へ企業を誘致することで、産業の振興及び雇用の促進に加え、地域の活性化を目指す。	計画	実施	→	→	→	→
				実績	実施	→	→		
				進捗状況	継続	【資産経営課】 - 旧金谷小学校の利活用事業者を決定し、令和3年11月から貸付開始。(再掲) - 旧小久保ダムの利活用事業者を決定し、令和4年8月から貸付開始。(再掲) - 新富の市有地の入札(貸付)を実施し、令和5年1月から貸付開始。(再掲) 【商工観光課】 - 企業誘致奨励制度の周知と関係課及び関係機関との情報共有を図った。[令和3年度～] - 浅間山砂利採取跡地において閉鎖循環式陸上養殖システムを用いた商業プラントの建設を希望する企業の進出にあたり情報提供などの支援を実施。[令和4年度～] 【農林水産課・農業委員会事務局】 - 果樹生産団地用地を探していた農業法人へ、大佐和地区農地の情報提供を行った結果、進出が決定し、企業誘致及び農地の有効利用が図られた。[令和3年度～] 【農林水産課】 - 大佐和地区で果樹生産を行う農業法人に対して、経営規模拡大に伴う補助事業の活用や農地集積に係る支援を実施。[令和4年度～]			
					新規	【資産経営課】 - 旧環南小学校の利活用事業者を決定し、令和5年4月から貸付開始。(再掲) - 旧天羽東中学校の利活用事業者を決定し、令和5年7月から貸付開始。(再掲) - 旧竹岡小学校の利活用事業者を決定し、令和6年4月から貸付開始。(再掲) 【商工観光課】 - 千葉県による土地分譲において、新富地区で新規事業を計画している事業者が、施設を建設するため約15ヘクタールの土地の譲渡契約を千葉県と締結、情報共有を行った。			

実施項目	担当課等	取組内容		R3	R4	R5	R6	R7
------	------	------	--	----	----	----	----	----

14	新たな資金調達手段の検討	企画課 各担当課	クラウドファンディングなど新しい資金調達 の手法を調査研究し、新たな収入の可能性 を探る。	計画		調査・研究	実施	→	→	→
				実績		調査・研究	実施	→		
				進 捗 状 況	継続	【企画課・生涯学習課】 ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングとして、自治体が地域の抱える課題やまちづくりに関するプロジェクトに対して寄附を募るガバメントクラウドファンディング（GCF）を実施し、市立図書館の開館に向け所蔵図書の購入費用を募集した。[令和4年度] ・プロジェクト名:「図書館整備事業」 ・募集期間: 令和4年10月7日～12月31日 ・目標金額: 10,000,000円 ・寄附金額: 2,525,000円(29件) クラウドファンディングについては、効果的な募集方法や寄附を募りやすい事業等の先進事例を調査・検討する。				
					新規	【こども家庭課】 公共施設等で配布している生理用品について、寄附に賛同する企業を募り、希望する自治体に寄附を行う「生理の貧困対策支援プロジェクト」に申込みを行い、寄附を受け、公共施設等で配布。 【教育総務課】 市内中学校で故障・老朽化している楽器を更新するため、ふるさと納税制度の仕組みを活用した「楽器寄附ふるさと納税」を開始し、全国から休眠楽器の寄附を募集した。 令和5年10月募集開始 令和5年度末時点 3種類の楽器を募集し、うち1種類の寄附を受納				

実施項目	担当課等	取組内容		R3	R4	R5	R6	R7
------	------	------	--	----	----	----	----	----

②事務事業の効率化・合理化

15	事務事業の見直し	財政課 各担当課	事務事業について、目的、効果及び達成度の観点から不断に見直しを行い、現状の社会情勢に見合っていないと判断される場合は、早急に廃止を含む再構築を図る。	計画		実施	→	→	→	→
				実績		実施	→	→		
				進捗状況	継続	【財政課】 より効果的・効率的に目的を達成するため、事業シートを活用したPDCAサイクルを毎年度実施することで、コストや成果を検証し、見直し内容について、令和6年度当初予算要求に反映した。[令和3年度～] 【保育課】 児童遊園地及び子どもの遊び場に係る利用状況等の整理に取り組んでいる。 今後、子どものための施設に拘らない活用方法について、ワークショップ等を通じて地域住民とともに検討していく。[令和4年度～]				
16	補助金等の見直し	財政課 各担当課	補助事業の効果・成果等を精査したうえで、役割を終えた補助金については廃止し、新たな行政課題に合った補助制度への柔軟な対応を行う。	計画		実施	→	→	→	→
				実績		実施	→	→		
				進捗状況	継続	【財政課】 効果の薄れた補助金等の廃止や縮小を検討するため、当初予算編成過程において、行政として支出すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方を基に査定を行った。 また、必要な行政課題に対応する補助制度を併せて検討していく。[令和3年度～]				

実施項目		担当課等	取組内容		R3	R4	R5	R6	R7
17	積極的なICTの活用	財政課 資産経営課	最大限ICTを利活用し、職員が付加価値の高い業務に専念できる環境構築や市民サービスの向上を目指す。特に、定期的な作業を中心に、AI及びRPAの積極的な導入を図り、「作業時間の短縮(効率化)」と「ミスの少ない正確で的確な処理」を実現する。	計画	検討	実施	→	→	→
				実績	検討	実施	→		
				進捗状況	【秘書広報課】 ・市ホームページのリニューアルに伴い、人工知能チャットボットを導入した。市民等からの基本的な問合せに24時間迅速に自動応答できることとなり、市民サービスの向上を図るとともに、問合せ数の減少による職員の定型的業務の負担軽減を図る。[令和3年度～] ・市ホームページに導入した人工知能チャットボットへのアクセス記録を検証し、市民等からの想定される質問及びそれに対する回答の登録件数を増やすことで、回答精度の向上を図った。(令和3年9月運用開始時772件 ⇒ 令和5年3月末時点907件 ⇒ 令和5年9月末時点953件 ⇒ 令和6年3月末時点995件) 【資産経営課】 ・アンケート調査や各種申請受付などをオンラインで行うためのツール「LoGoフォーム」により、集団検診の予約や職員採用試験の申込、子ども医療費助成申請などをスマートフォンやパソコンからのオンライン申請を受け付けている。[令和4年度～] ・AI等を活用して会議の音声自動で文字起こしを行う会議録作成支援システム「ログミーツ」を活用し会議録作成に係る事務の軽減を図る。[令和4年度～] <タブレット端末の活用> [令和3年度～] 【企画課】 - イベント等でふるさと納税PR用動画やポータルサイトの案内などに活用。 【市民課・天羽行政センター】 - マイナンバーカードの窓口・出張申請における写真撮影及び申請受付及びマイナポイントの申込手続きに活用。 【健康づくり課】 - 外国人や聴覚障がい者向け翻訳サービスや保健指導の訪問先での説明用資料の提示に活用。 【消防総務課】 - 現場での画像や映像を本部へ送信するなどの情報連携及びちば救急医療ネットへ搬送状況の入力に活用。 - 消防本部のWeb会議に活用。 [令和4年度～] 【総務課】 - 会議資料のペーパーレス化や事務作業の軽減などを図るため、市議会議員及び課長級以上の執行部職員にタブレット端末を貸与し、富津市議会の本会議や全員協議会、庁議等で使用する会議資料のデータ配付等に活用。				

実施項目		担当課等	取組内容		R3	R4	R5	R6	R7
					新規	【資産経営課】 マイナポータルからオンライン手続について、転出・転入は令和5年2月から、子育て、介護分野の26手続きは7月からマイナンバーカードを用いたオンラン申請受付を開始。現在選挙の不在者投票用紙等の請求や消防法令関係の申請・届出等についても準備を進めている。 【環境保全課】 市民への積極的な情報発信及び市民の利便性向上並びに廃棄物の分別の徹底・再資源化の推進を目的に、ごみの収集日や分別方法など、ごみに関する情報を市民にお知らせするスマートフォン向けアプリ「さんあ〜る」を令和5年6月に導入。(令和6年3月末時点 登録者数1,417人 総アクセス数30,043) 【保育課】 保育士が働きやすい環境を整備し、保育士業務の負担軽減及び保育の質の向上並びに保護者負担の軽減を図るため、市立保育所における保育ICTシステムの令和6年度導入に向けて取り組んでいる。			
18	繰出金等の見直し	財政課 各担当課	特別会計や公営企業等の経営改善、収入の適正化等への取組みの現状を踏まえ、効果・成果等を精査したうえで、毎年度見直しを行う。	計画	見直し	→	→	→	→
				実績	見直し	→	→		
				進捗状況	継続	【財政課】 令和6年度当初予算編成において、経費節減や事務事業の合理化・効率化の観点から、事業シートを活用した予算査定を行った。[令和3年度～] 【国民健康保険課】 国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計への各種繰出金は、法令等に基づき適正な額で算定している。また、事務費繰出金についても支出内容を適正に管理している。[令和3年度～] 【介護福祉課】 介護保険事業特別会計への各種繰出について、法令に基づく負担割合分を適正に算定している。なお、事務費繰出金についても、支出内容を適正に管理している。[令和3年度～]			

③持続可能な財政運営の確立

19	中期収支見込みの見直し	財政課	毎年度、前年度の決算状況や最新の情報等を基に中期収支見込みの見直しを行い、計画の正確性を確保するとともに健全な財政運営を推進する。	計画	実施	→	→	→	→
				実績	実施	→	→		
				進捗状況	継続	「富津市中期財政計画【経営改革5か年計画】(令和3～7年度)」の第5章・財政見直しについて、最新の情報等を基に試算した結果、一部の普通建設事業を休止するなど、実施事業の見直しを行い、収支均衡を図った「富津市中期収支見込み(令和6～10年度)」を令和5年9月に作成した。			

実施項目		担当課等	取組内容			R3	R4	R5	R6	R7
20	財政調整基金の 適正管理	財政課	年度間の財源調整や大規模な災害等に備えるため、毎年度末の基金残高を、目標額の22億円以上を確保するよう努める。	計画		実施	→	→	→	→
				実績		実施	→	→		
				進捗状況	継続	財政調整基金は、令和4年度決算剰余金の一部として3.6億円を積み立て、また、令和5年度予算の財源として2.6億円を取り崩したことなどにより、令和5年度末残高は前年度比1.6億円増の28.4億円となった。(令和7年度末目標額:22億円以上) ・令和3年度末残高:25.0億円 ・令和4年度末残高:26.8億円 ・令和5年度末残高:28.4億円				
21	市債発行額の抑制	財政課	臨時財政対策債を除く地方債は、事業の優先度を見極めることなどにより発行額の抑制に努める。また、借入にあたっては、地方交付税措置率や利率、償還年限など条件を精査し、より負担の少ない方法を選択する。臨時財政対策債は、発行可能額の全額を借り入れるのではなく、当該年度の決算見込みを勘案し発行額の抑制に努める。	計画		実施	→	→	→	→
				実績		実施	→	→		
				進捗状況	継続	交付税措置の無い市債は、決算見込みの状況を勘案し0.7億円の借入れを抑制することなどにより、令和5年度末残高は前年度比1.2億円減の154.7億円となった。(令和7年度末目標額:180億円以下) ・令和3年度末残高:155.4億円 ・令和4年度末残高:155.9億円 ・令和5年度末残高:154.7億円				
22	公共施設等マネジメント基金の活用・適正管理	資産経営課 財政課	公共施設等総合管理計画及び公共施設再配置推進計画に基づいた長寿命化のための保全や、施設総量縮減のための建物の統廃合、除却等の公共施設等のマネジメントを推進する財源として本基金を有効に活用する。	計画		実施	→	→	→	→
				実績		実施	→	→		
				進捗状況	継続	【財政課・資産経営課】 公共施設等のマネジメントを推進するため、2.9億円を活用するとともに、積立金は当初予算額の1億円に加え、決算見込みの状況を勘案し2億円を追加計上した結果、令和5年度末残高は前年度比0.2億円増の13.9億円となった。 今後も中期財政計画に基づき、基金への確実な積み立てを行うとともに、基金の目的に沿った公共施設の改修や修繕等に活用していく。 ・令和3年度末残高:9.9億円 ・令和4年度末残高:13.7億円 ・令和5年度末残高:13.9億円				